



[トップ](#) > [2.ニュースレター](#) > 2-2.第2号 (2005年7月1日)

2-2.第2号 (2005年7月1日)

供与機材 (ソフトウェア) の現地調達作業始まる

平成17年度供与機材計画に基づき、ソフトウェアの現地調達作業が開始された。今回の調達機材は、(1)知的財産権情報ソフトウェア (商標・意匠・特許の検索、サーチ管理、IPDL (Intellectual Property Digital Library, 知的財産電子図書館) の基本機能、IPDL管理機能)、(2)IPAS (Industrial Property

Administration System, 工業所有権事務処理システム) の改造、(3)データ移行ツール、(4)ネットワーク構成の改善等からなり、調達方式はプロポーザルおよび見積価格の総合評価による随意契約で進めることに決定した。JICA事前公表の後、6月6日の業者説明会

(写真左)には現地の先端ITベンダー6社が参加し、その後各社から提出されたプロポーザル (企画提案書) を日本人専門家、C/Pで構成された評価委員会で詳細にわたり技術評価を行った。JICAベトナム事務所と共に各評価委員の技術点集計、見積書開封を行い、調達候補業者が選定された。



今後の活動計画

1. ハードウェア供与機材の現地調達 (仕様検討・業者説明会実施・入札等)
2. C/P本邦研修スケジュールの確定、国内研修の実施検討
3. 技術移転 (ソフト開発技法・ハード調達手法、セキュリティ対策・障害対策 その他)
4. 商標短期専門家による商標検索システムに関する助言、技術指導 (7/10-21)
5. 意匠短期専門家による意匠検索システムに関する助言、技術指導 (9/4-17)
6. 運営指導調査団の派遣要請中 (本年10月予定)

短期専門家

ソフト・ハード設計開発 (期間: 4月24日 ~ 8月11日)

主たる実施項目は、商標・意匠・特許・IPDL検索基本機能の検討、上記機能追加によるIPASの改造、ハード機材の仕様検討等であり、C/Pに対しIP情報ソフトウェア開発の計画立案、ネットワーク改善計画、ハードウェア調達等に関する助言及び技術指導により技術移転を精力的に行っている。

DB (データベース) 設計開発 (期間: 6月12日 ~ 7月11日)

今年3月に続き2度目の派遣となり今回は約1ヶ月間の予定。担当業務は、NOIPの既存DB分析、サーチDB設計仕様及びサーチDBへのデータ移行仕様の検討、アウトソーシングによるシステム開発管理手法・IPAS運用改善の助言・技術指導、セキュリティ対策・障害対策の説明会実施等。

尚、前述の商標検索業務専門家、意匠検索業務専門家の他10月にはIPDL業務専門家にも来越いただき、各システムに関する助言及び技術指導が予定されている。

その他

1. NOIP増設新庁舎完成・移転開始

現NOIP庁舎の裏手へ増設中であつた建屋が完成し、6月から先ず意匠部門が移転作業を開始した。但

し、今後どの部門が移転するかについては、近々予定されているNOIP内組織再編後に決定される。

2. NOIPダナン支所開設

2004年12月のホーチミン支所に続き、ダナン市にNOIPの二番目の支所が開設され、5月26日にNOIP幹部出席のもと開所式が行われた。新支所の機能は、ベトナム中部エリアのIP普及・啓蒙活動、出願の受付、IP相談窓口、IP取締り機関との協力などである。8月には業務分析のためプロジェクト専門家の出張が予定されている。

【サイトポリシー・プライバシーポリシー】 【独立行政法人 国際協力機構ホームページ】 【お問合せ】
All Rights Reserved, Copyright(c)1995 Japan International Cooperation Agency.